

スタンレー電気、インド・ルマックス社との関係を強化

スタンレー電気株式会社

スタンレー電気株式会社（本社：東京都目黒区中目黒2-9-13、代表取締役社長：北野隆典）では、この度、インドでの事業展開を強化することを目的に、出資先であるインド・ルマックス社株式の第三者割当増資引受を実施し、その後、公開買付を実施いたしました。これにより、ルマックス社における当社グループの出資比率はこれまでの28%から48%へ上昇しました。なお、この出資比率につきましては、35%のイコールシェアホルダーに向けて、時間を掛けて調整を行ってまいります。

インドは、今後極めて大きな成長が期待され、BRICsの中でも中国に次ぐ有望市場として世界の注目を集めております。特に近年、自動車市場の成長は目覚しく、世界市場全体の中でもその重要度を増しつつあり、日系を始め、欧米系、韓国系の主要自動車および自動車部品メーカーが、現地での事業展開を活発化、新規参入、既存拠点の能力増強を相次いで進めております。

スタンレー・グループではこれまで、現地大手自動車ランプメーカーであるルマックス社に対し、1984年からの技術援助、1994年からの資本参加を通じて、インド市場での事業展開を進めて参りました。今後、急速に拡大するインド自動車市場において、より高い次元で得意先の要求に応えるべく、2007年5月に100万株の第三者割当増資を引き受け、今回の公開買付実施により、ルマックス社との関係を強化。スタンレーのインド市場における確固たる事業基盤を構築いたしました。今後は同社を当社グループのインドにおける開発・生産・販売拠点と位置付け、着実な事業展開を進めて参ります。

また、スタンレー・グループでは、得意先が「世界最適調達」を推進する中で、世界的な規模で品質・コストに優れた最良の製品を提供する為、グローバルネットワークの構築を進めており、今回のルマックス社との関係強化により、グローバルビジネスにおける当社グループの国際競争力が一段と強化されることとなります。

【ルマックス社 会社概要】

本社所在地	: インド・ハリアナ州・グルガオン
設立	: 1945年
代表者	: D・K・ジェイン会長兼社長
資本金	: 93,480千ルピー
売上高	: 5,354百万ルピー（2006年度）
上場株式市場	: ボンベイ・ストック・エクスチェンジ（Scrip Code: 517206） ナショナル・ストック・エクスチェンジ（ISIN Code: INE 162B01018）
従業員	: 2,662名（2006年度末時点、契約社員含む）
事業内容	: 二輪、三輪および四輪ランプの製造・販売
主要得意先	: マルチスズキ、シ-エルホンダ、タタモーター、マヒンドラ、フォード、 ヒーローホンダ、ホンダスクーター、ヤマハ、スズキ、バジャジオートなど

以上

《本ニュースリリースのお問い合わせ先》
スタンレー電気株式会社
経営企画室経営企画課 担当：会田
〒153-8636 東京都目黒区中目黒2-9-13
電話：03-3710-2595 FAX:03-3710-2317